

SHIMANO

取扱説明書

BIOMASTER



株式会社シマノ全国サービスネットワーク

- 株式会社シマノ 北海道営業所 札幌市北区北34条西10-6-21 TEL.(011)716-3301
- 株式会社シマノ 北道営業所 札幌市中央区南一条西2-6-21 TEL.(052)331-8666
- 株式会社シマノ 仙台営業所 仙台市青葉区森野2-17-10 TEL.(022)232-4775
- 株式会社シマノ 大坂営業所 大阪府堺市老松町3-77 TEL.(072)223-3920
- 株式会社シマノ 埼玉営業所 埼玉県上野市宮下3-194-1 TEL.(048)772-6662
- 株式会社シマノ 岡山営業所 岡山市青江6-6-18 TEL.(086)264-6100
- 株式会社シマノ 広島営業所 広島市南区翠1-11-6 TEL.(082)255-8143
- 株式会社シマノ 東京営業所 東京都大田区大森南1-17-17 TEL.(03)3744-5656
- 株式会社シマノ 四国営業所 高松市東通町1496-1 TEL.(0875)23-2220
- 株式会社シマノ 千葉営業所 千葉市中央区大森南1-30-11 TEL.(043)433-1780
- 株式会社シマノ 静岡営業所 静岡市清水区藤原1674 TEL.(055)962-3983
- 株式会社シマノ 九州営業所 福岡県宗像市大字坂4-6 TEL.(0942)383-1515

株式会社シマノ 釣具事業部 本社：〒590-8577 大阪府堺市老松町3丁77番地
 商品の性能、スペック、カタログ、イベントなどに関するお問い合わせ
 フリーダイヤル 0120-861130(ハローイイサオ)受付時間:AM9:00～12:00・PM1:00～5:00(土・日・祝祭日除く)
 釣具サービス課：〒592-8331 大阪府堺市築港新町1-5-15
 商品の修理、パーツなどアフターサービスに関するお問い合わせ TEL.(072)243-2851 / FAX.(072)243-2860
 シマノホームページ アドレスは <http://www.shimano.co.jp> です。
 シマノならではのオリジナル情報を発信しています。また、新しくカタログのお申し込みの受付も開始いたしました。(総合カタログは除く)
 Printed in Japan (021225) 026

安全上のご注意 使用前に必ずお読みください。

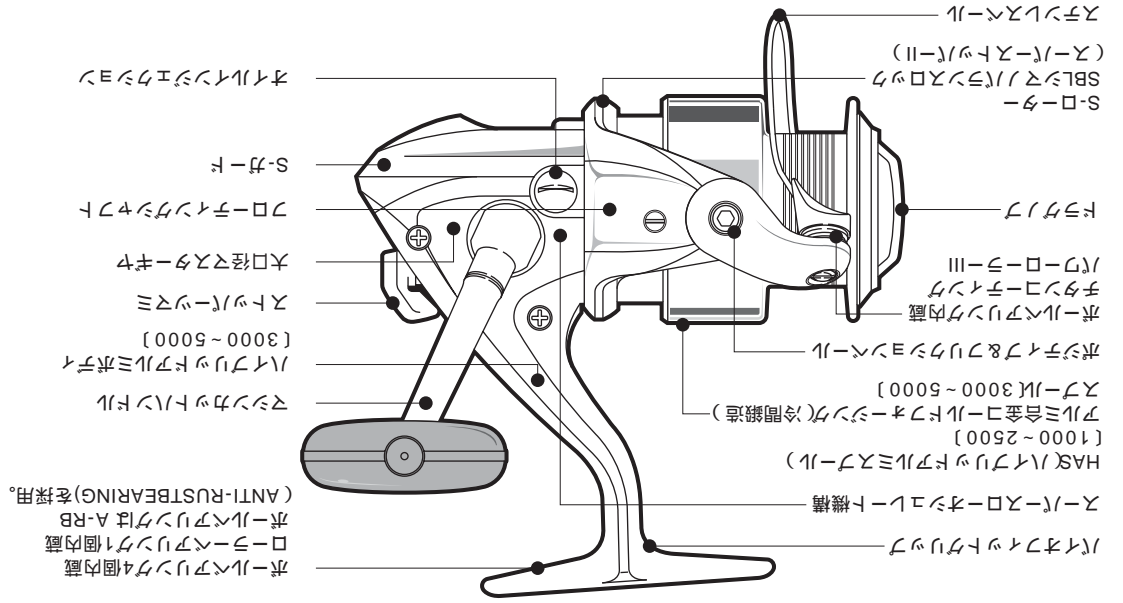
	<p>注意</p> <p>キャスティング（投げる）の時は、ベールを起こすことを忘れないでください。仕掛けが切れたり、思わぬ方向にとんで、周囲の人にけがをさせるおそれがあります。</p> <p>キャスティング（投げる）の時は、ストッパーをONにして投げてください。OFFにして投げると、ハンドル等が逆転し、手に当たりけがをさせるおそれがあります。</p> <p>ストッパーをOFFにして釣っていると、ハンドル等が逆転し、手に当たりけがをさせるおそれがあります。</p> <p>糸が勢よく出てきている時は、糸にふれないでください。糸で指を切るおそれがあります。</p>
	<p>回転しているハンドル、ローター等には、触れないでください。けがをさせるおそれがあります。</p> <p>レバーブレーキ付きリールでは、レバーを操作する時、指を伸ばすと回転しているローターに当たりけがをさせるおそれがあります。</p>

「バイオスター」の機能をフルに引き出し、本来のご愛用いただくためにも、使用前にこの取扱説明書をお読みいただき、リール同様に大切に保管してください。ご希望がございましたら、お気軽に申しあげます。

バイオスターは「弱味減速」を付した数々の新機構から成るS-SYSTEM、スプールをボディの中心と重心の位置を追求したS(シ)設計により開発されています。

このバイオスターは淡水、海水を問わずあらゆる釣り前提として、驚くほど滑らかな回転を生む内部メカニズムで、軽量化されたローリ（減速）タイプのHASスプールで構成されており、

各部の名称と仕様



お取扱上の注意

バイオスターは精密部品で構成されていますので、下記の注意事項を守ってお取り扱いください。

ご使用上の注意
 根掛かりした時には、竿やリールで無理にあおらないで、手にタオル等の布切れを巻いて、できるだけ釣場に糸が残らないように引き寄せてください。

破損には十分ご注意ください。
 ロッドにリールを付けた状態で、強くコンクリート等の地面に落下させると、ショックでリールの脚部が折れることがありますので注意して下さい。

水中での使用、およびお手入れには対応していませんので、水没させないように注意して下さい。(万が一リールが浸水した場合は「操作方法」を参照) 又、おやみに分解されず、このリール部品が破損したり、その性能を損なう可能性がありますので充分ご注意ください。
 各部分に付着したゴミ、砂などは、真水に浸した柔らかい布でキレイにふき取って十分乾燥させてください。ソナー、ペンジンなど揮発性溶剤は絶対に使用しないでください。
 フラッシュには専用オイルを使用しておりますので、絶対にオイルをつけしないでください。
 オイルがはいると釣力が低下することがあります。

バイオスターのローター・ベアリングにはオイルを絶対にかけないでください。
 クラウナーの動作に悪影響をおよぼし、ストッパーが効かなくなる場合があります。
 クラウナー、オイル類はシマノ純正品(SF-003Hリールメンテナンス・別巻)をお使い下さい。
 そうでない場合は品質の保証はいたしかねます。ご留意ください。(操作方法参照)
 高温、高湿の状態では長時間放置されず、変形や強度劣化の恐れがあります。長期保存される場合は、上記のお手入れを実施後、風通しの良い場所で保存するようにしてください。
 ご自分で分解・修理される場合は、部品のエッジ等で手を切らないようにご注意ください。
 (使用後、濡れた糸や温度の高い状態の密閉された空間(自動車の中、バスケットの中)に放置されず、本体部分の腐食を恐れます。よく乾かしてから風通しの良い場所に保管してください。)

本体の塗装面に傷をつけたり、傷の部分から腐食する恐れがあります。

標準付属品

取扱説明書・分解図・スプール調整ワッシャー(0.5×2個、0.25×2個)・下巻きゲージ

品番	重量(N/kg)	自重(N/kg)	最大巻き上げ速度(回転/分)	巻径・ナイロン	糸巻容量	糸巻容量・PE	
SC84B011	5.0	19.6/2	205	61	4/1	1000	1.5-1.30 2-1.00 3-65
SC84D021	5.0	24.5	240	66	4/1	2000	2-1.50 2.5-1.25 3-1.00
SC84E026	5.0	24.5	250	71	4/1	2500	2-1.70 2.5-1.50 3-1.20
SC84F030	4.6	49.0/5	380	70	4/1	3000	2-2.20 2.5-1.85 3-1.50 4-1.00
SC84H040	4.6	49.0/5	380	73	4/1	4000	2-2.00 2.5-1.70 3-1.480 4-1.10
SC84K050	4.6	49.0/5	380	77	4/1	5000	2-3.50 3.5-2.30 4-2.00 5-1.50

「A-RB (ANTI-RUST BEARING)」を採用しています。

製品のお問い合わせ・アフターサービスのご案内

弊社の製品、部品には全てコードがつけられています。製品のコードにつきましては、図中に表示しています。また部品につきましては分解図に載せています。製品の性能、スプール等のお問い合わせは、製品名と製品コードをお知らせください。

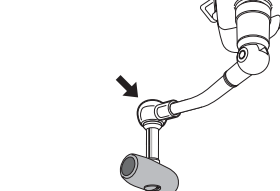
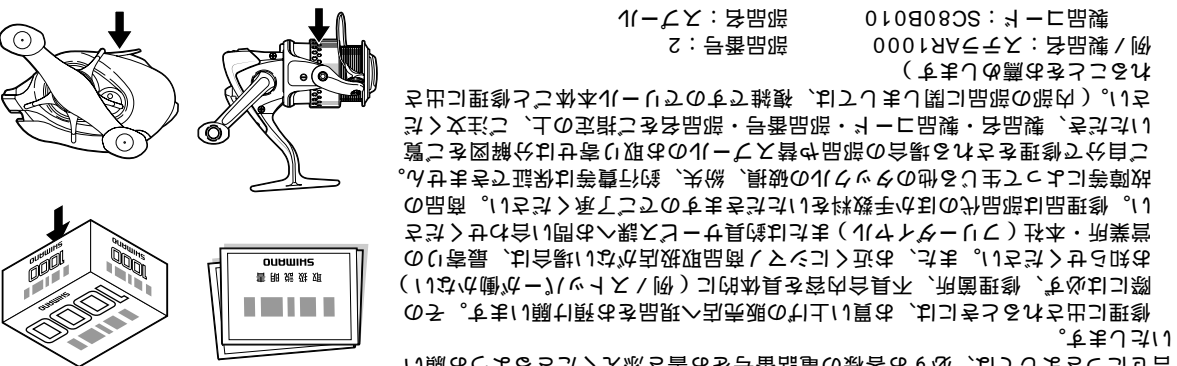
例/製品名: スプリアR1000 製品コード: SC80B010

修理に出される際には、お買い上げの販売店へ現品をお預け願います。その際には必ず、修理箇所、不具合内容を具体的に(例/ストッパーが効かない)お知らせください。また、お近くにシマノ商品取扱店がない場合は、最寄りの販売所・本社(フューチャー)または釣具サービスマンにお問い合わせください。修理品は部品のほか手数料をいただく場合があります。商品の故障等によって生じる他のタフタルの破損、紛失、釣行費等は保証できません。ご自分で修理される場合は、部品の型番やスプリアの分解図を参照してください。(内部の部品に関しては、複雑です。スプリア本体ごと修理に出さなければならない場合があります。)

例/製品名: スプリアR1000 製品コード: SC80B010

部品番号: スプリア

部品番号: 2



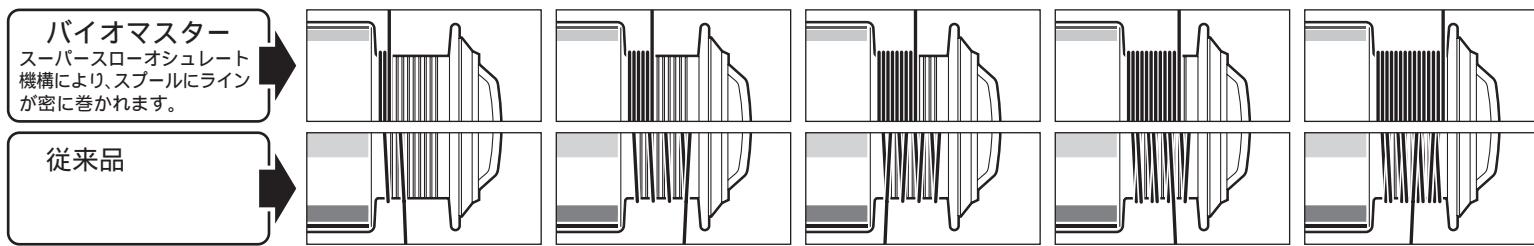
天印の防護キャップは出荷時の傷つきを防ぐもので、ご購入後は外して使用ください。



【S-SYSTEM】... SMOOTH・SILENT・STRONG を追求するために集結された独自の機構の数々。

スーパースローオシュレート（密巻機構）

密に巻かれたラインは、スプール前後のターン数が極めて少ないため、乱れず美しく放出されます。従来の場合と比較してエネルギーロスが少ないためこれまでにない遠投性を発揮します。それは同時に複雑なスプールの上下運動を落ち着かせ、巻くことの楽しさを生みだします。右のイラストはイメージ図です。



S-SYSTEM

フローティングシャフト

ハイパワーのポイントとなるフローティングシャフトは、今までリール回転時にこすっていたスプール軸とピニオンギヤの関係に、非接触部分を大きく取ることで摩擦を大きく軽減しています。

パワーローラーIII

細糸でもヨレない新型のローラーを採用、さらにトラブルの減少を図っています。（下段「パワーローラーIII」の項を参照）

POSITIVE&FRICTION BAIL

ポジティブ&フリクションベール

ベールを開くとカチッというクリック音がしてベール操作がスピーディに正確に行えます。キャストの時リターンしにくく、適度なフリクションがかかるため、ローターが回転してベールがじゃまになりフェザリング（サミング）の妨げになるのを防止します。

S-アームカム

糸がらみを防ぐ三次元曲面で構成されています。又、アームカム内側はラインスラックを最小限にとどめる形状にすることにより、ラインがアームカムから脱落するトラブルを軽減しています。

S-ガード

ローター、ボディを傷などのダメージから守ります。

その他の機能

スーパーストッパーII（ローラーベアリング1個内蔵）

HAS（ハイブリッドアルミスプール）

バイオフィットグリップ

ボールベアリング4個内蔵

アルミスプールリング

マシンカットハンドル

パワーローラーIII

竿の穂先やガイドへの糸がらみなど、トラブルの原因となる糸ヨレは主に糸を巻きとる時に生じます。

そこでシマノのスピニングリールには、糸を巻きとる時、糸のヨレを50%解消する新開発「パワーローラーIII」を採用。

ライントラブルの減少を図りました。 1

（当社比、基準による） 2



1 糸ヨレについて

次のような外的条件によっては、ローラー性能が発揮できないため、糸ヨレが生じる場合があります。ご了承ください。

- もともと糸がヨレている時。
- ドラッグが作動した時。
- 仕掛けが回転して、ヨリをかけている時。
- 新しい糸を巻くおり、巻き方が不適切だった時。
- 非常に軽い仕掛けの巻きとりでローラーが回転しない時。
- 仕掛けを投げた直後の糸フケを巻きとる時。
- その他、糸にテンションがかからずローラーが回転しない時。

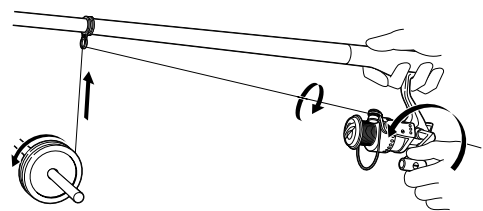
2 当社比、平均50%解消

磯釣、投げ釣、ルアーフィッシングなど異なる釣種の色々な使用条件下（仕掛け、ルアー、巻きとり具合）で1日釣をしたということを想定したテスト（当社品質規格）を行い、従来商品と比較したデータです。平均で50%解消していますが、使用条件によりその効果は多少異なります。

パワーローラーIIIご使用上の注意

「パワーローラーIII」で快適な釣りを楽しんでいただくために、スプールに新しく糸を巻く場合は、下図の要領で糸を巻いて下さい。

- 図のようにリールを竿に取り付けます。
- 第1ガイドから糸を通してスプールに結びます。
- ドラッグの締まっていることを確認して下さい。
- 糸が巻かれているポビンに割り箸のような軸になるものを通します。
- それを誰かに持ってもらい、適度なテンションをかけてポビンを回転させながら糸を巻いて下さい。



操作方法

糸巻き形状の調整方法

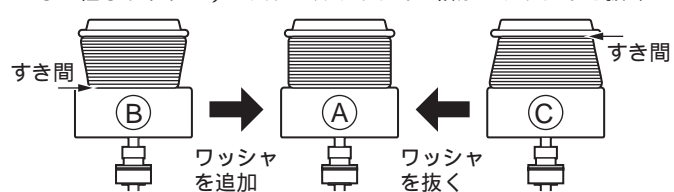
バイオマスターシリーズはそれぞれの番手の糸巻表示で150mぴったり巻ける太さのラインを巻いたときに、図(A)のようなテーパのない平行な糸巻形状になるように設計されています。

それより細い糸になる程逆テーパ(B)になりやすく、太い糸になるほど順テーパ(C)になりやすい性質があり、いずれの場合もライントラブルの原因になりやすいものです。付属の調整ワッシャによりなるべく(A)に近い状態に巻き上げていただくことをお勧めします。

調整方法は以下の手順です。

メーカー出荷時はスプールワッシャを3枚装着しており、付属の調整ワッシャは0.5mmが2枚、0.25mmが2枚です。

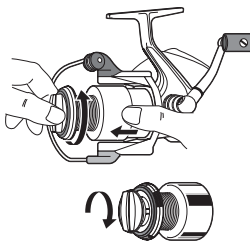
- (A) 理想とする糸巻形状（糸巻表示で150mぴったり巻ける太さのラインを巻いた場合）...スプールワッシャ3枚装着が標準
- (B) 逆テーパでスプール下端にすき間を生じる（Aより細い糸になる程なりやすい）...スプールワッシャ3枚にワッシャを追加する
- (C) 順テーパでスプール上端にすき間を生じる（Aより太い糸になる程なりやすい）...スプールワッシャ3枚からワッシャを抜く



スプールの脱着方法

取りはずし方
ドラッグツマミを反時計回りにまわしてください。

取り付け方
スプールをゆっくり回しながら、スプール軸が完全につきぬけるまで入れ、ドラッグツマミを時計回りに回して締めつけてください。



下巻きラインゲージの使用法

付属の下巻きラインゲージを使うことで、好みの太さの糸を選んで巻くときに、どこまで下巻きが必要なかを簡単に知ることができます。それぞれの機種に、最も組み合わせることの多い4種類のパターンを用意しました。（ラインの銘柄により若干の誤差が出ることがあります。）

- 下図のように付属のゲージをスプールに垂直に差し込み、号数マークをスプールの外周に合わせます。
- スプールとゲージの間にできたすき間（図の斜線部）が下巻をする範囲です。ゲージに当たるまで下巻をしてください。



ハンドルの左右付け替え方法

- ハンドル固定ボルトを緩め、取りはずします。
- ハンドルとハンドル固定ボルトをを左右に入れ替え、ネジを締め直して下さい。

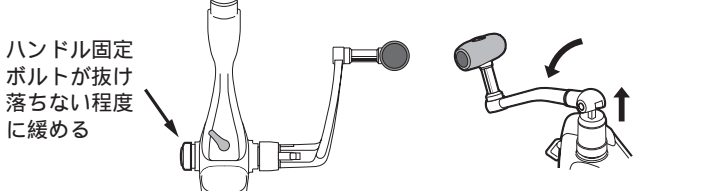
注意

ハンドルの左右付け替え時、ハンドル固定ボルトの取り付け取りはずしの際、ハンドル固定ボルトをなくさないようご注意ください。

ハンドルの折りたたみ方法

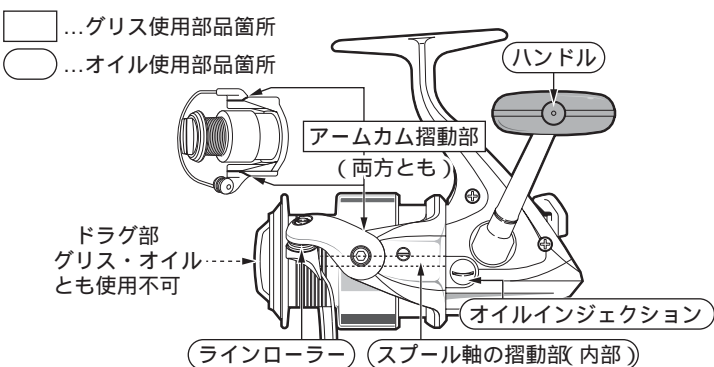
ハンドルは反対側の固定ボルトによるネジ込み式になっています。たたむ時はハンドル固定ボルトをゆるめ、ハンドル軸をやや引き出し、二ギリ側に倒してください。のぼす時はたたむ時と逆にします。

この時ハンドル固定ボルトを緩め過ぎますと、本体より抜け落ちますのでご注意ください。



お手入れの方法（グリス・オイルの使用箇所について）

グリス使用箇所とオイル使用箇所は下図を参照していただき、まちがえないように塗布してください。グリス、オイル類はシマノ純正品（SP-003H リールメンテスプレー・別売）をお使い下さい。そうでない場合の品質の保証はいたしかねます。ご注意ください。



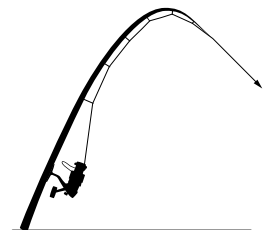
注意

ドラッグ部のお手入れには、リールドラッグ部専用グリス（800円）をリールの品番を確認の上ご使用ください。お取り寄せは最寄りの販売店へ部品注文と同じ方法でご注文ください。

ドラッグの調整方法

ドラッグは、その強弱を調整することによって急激な魚の引きに対し、スプールが空転して糸切れを防ぐ機構です。

- 実際に使用される竿に本体をセットし、道糸をガイドに通してください。
- ストッパーONの状態、図のように糸を引き出しながら、ドラッグツマミの締めつけを調節してください。ドラッグ力は右に回すと強くなり、左に回すと弱くなります。
- 通常は糸切れを起こす寸前の力でスプールが空転し、糸が出ていくように調節してください。また遠投などする時は、必ずドラッグをよく締めつけてから投げるようにしてください。ドラッグが滑ると糸で手を傷つけることがあります。

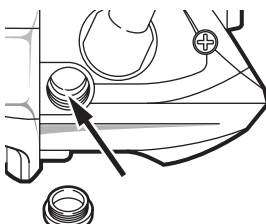


リールが水没し、リール内部に浸水した場合のメンテナンス

万が一、リールが水没してしまいリール内部に浸水した場合は、釣具店を通じて弊社アフターサービスへ修理を依頼して頂くか、又は、下記の手順で水を抜くようにして下さい。

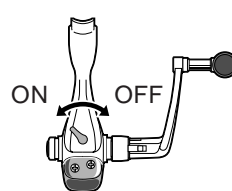
図のようにオイルインジェクションのキャップを外し、その部分が下になるようにして水を抜き、十分に乾燥させた後、シマノ純正リールオイルスプレー（リールメンテナンススプレー：SP-003H）を注入して下さい。

注意 取付ネジは締め付け過ぎないように注意して下さい。（締付トルク9.8～19.6N/cmが適当です。）



ストッパーツマミの操作

リール後ろから見てツマミが左に倒れている時（ON）、逆転止めがかかり、ハンドルは正転方向にしか回りません。通常の巻取りやドラッグで魚とやりとりする時に使用します。同様に、ツマミが右に倒れている時（OFF）、逆転止めが解除され、正転、逆転どちらの方向にも回ります。ハンドル逆転による糸の送り出しができます。



ラインホルダー

とめ方
人差し指でラインホルダーを押さえるようにし、爪の上に糸をすべらしてガイドしながらラインホルダーに糸を引っかけてください。

